

平成24年 1月25日 (水)  
世界を考えるワークショップ

1年生を対象に、青年海外協力隊員として活躍した9名の日本人の体験談を聞き、言葉や文化の壁を越えて仕事をしていくということについて考えたり、日本が世界からどのように見られ、どのような役割を期待されているかについて学び、また国際社会で必要とされる人材を目指すよう、生徒の視野を広げることを目的として行われました。

本当の支援とは何か、途上国の現状はどんなものか、文化の違いや苦労したこと、嬉しかったことなど話して頂きました。生徒からも積極的に質問の手が上がり、有意義な時間となりました。

講師一覧：

藤森 利晋	(派遣国：トンガ王国)	職種：美術)
松井 久美	(派遣国：ニカラグア)	職種：村落開発普及員)
藤森 陽子	(派遣国：トンガ王国)	職種：日本語教師)
野尻 慎介	(派遣国：エチオピア)	職種：理数科教師)
川内 衣梨絵	(派遣国：カンボジア)	職種：青少年活動)
木水 篤代	(派遣国：トンガ王国)	職種：日本語教師)
山口 浩司	(派遣国：ベリーズ)	職種：PCインストラクター)
長瀬 拓己	(派遣国：インド)	職種：柔道)
藤本 理	(派遣国：ネパール)	職種：作業療法士)

